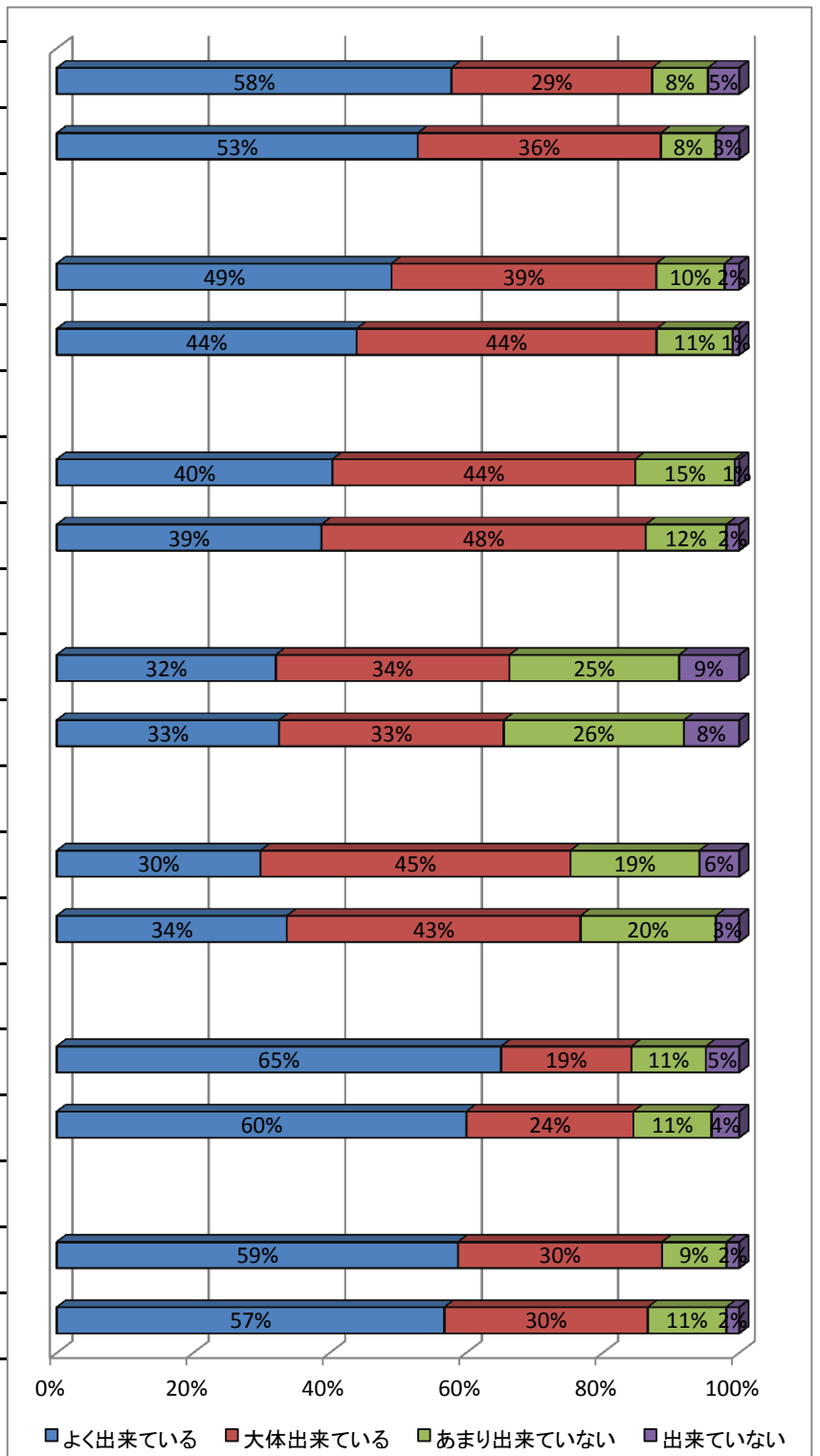


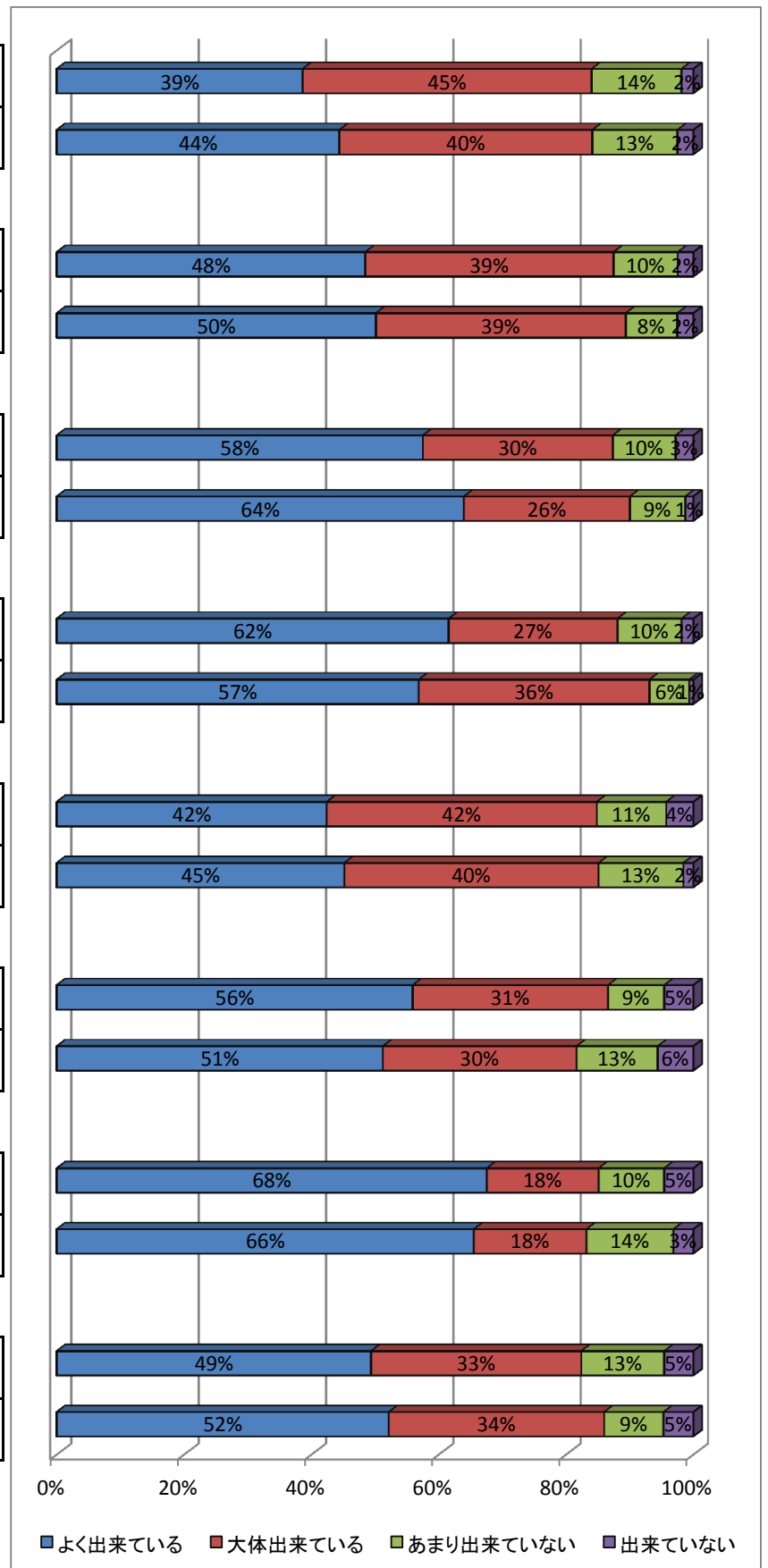
子どもアンケートの結果 1

1	がっこうへいくのが たのしい。	前
		後
2	じゅぎょうが わかりやすく、たのしい。	前
		後
3	はなしをきくときは、あいてをみて、さいごまでしずかに きいている。	前
		後
4	はっぴょうするときは、ともだちのはっぴょうにつけたしたり、つなげたりしている。	前
		後
5	チャイムで がくしゅうが はじめられるように、じゅんびをして まっている。	前
		後
6	じぶんから すすんで ほんをよんでいる。	前
		後
7	わすれものがないように、じぶんから がくしゅうのじゅんびをしている。	前
		後



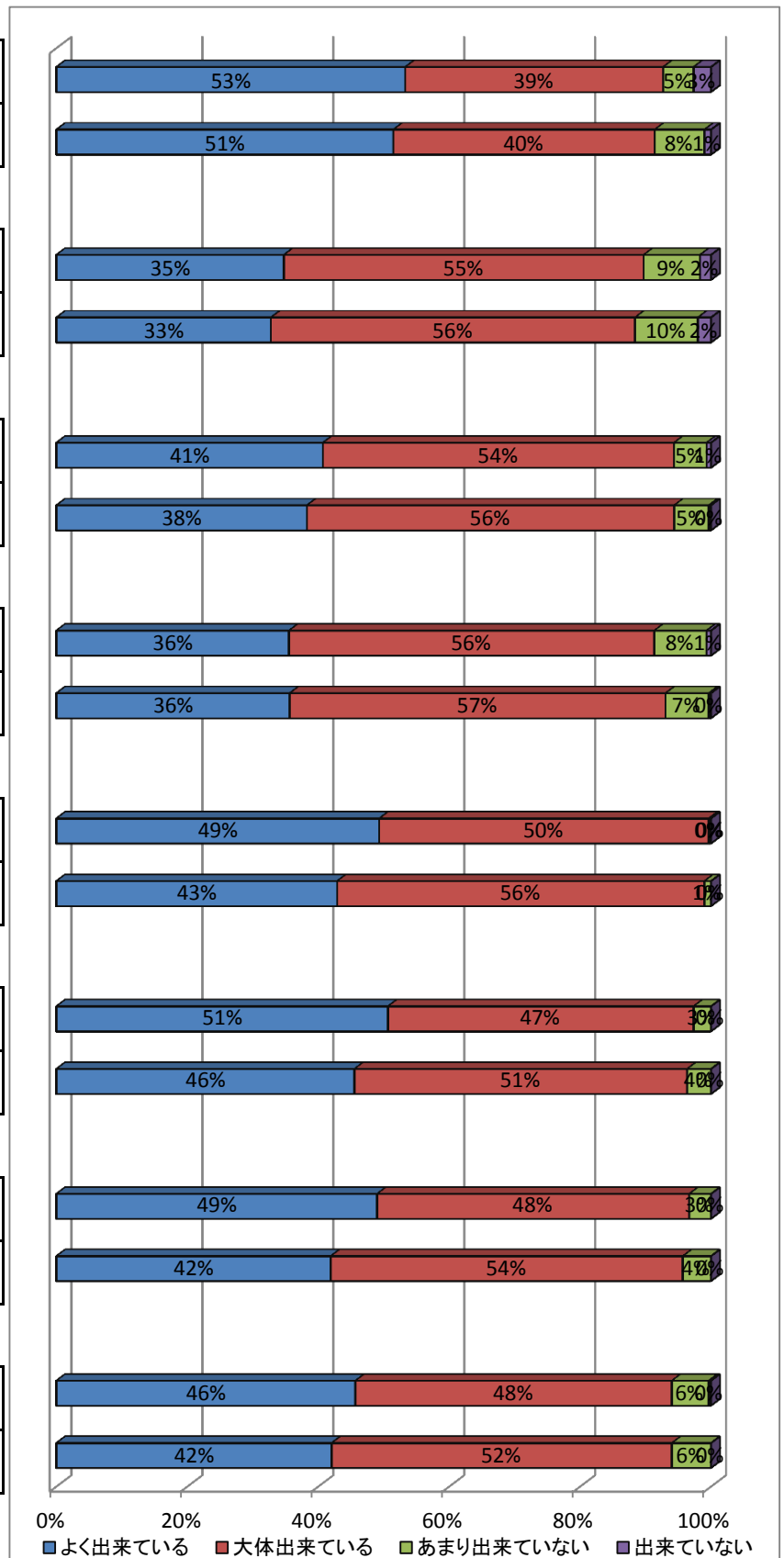
子どもアンケートの結果 2

8	せんせいは、わたしのよいところやがんばっているところを ほめてくれる。	前
		後
9	だれにたいしても、じぶんから すずんで あいさつをしている。	前
		後
10	はきもの(くつ、トイレのスリッパ)を そろえている。	前
		後
11	だれにたいしても すなおに「ありがとう」や「ごめんなさい」をいっている。	前
		後
12	ともだちの よいところをみつけ、だれとでも ちからをあわせて がんばっている。	前
		後
13	がっこうは、あんしんできる ばしょである。	前
		後
14	そとあそびなどで、すすんで からだを うごかしている。	前
		後
15	はやね はやおき をして、あさごはんを たべている。	前
		後



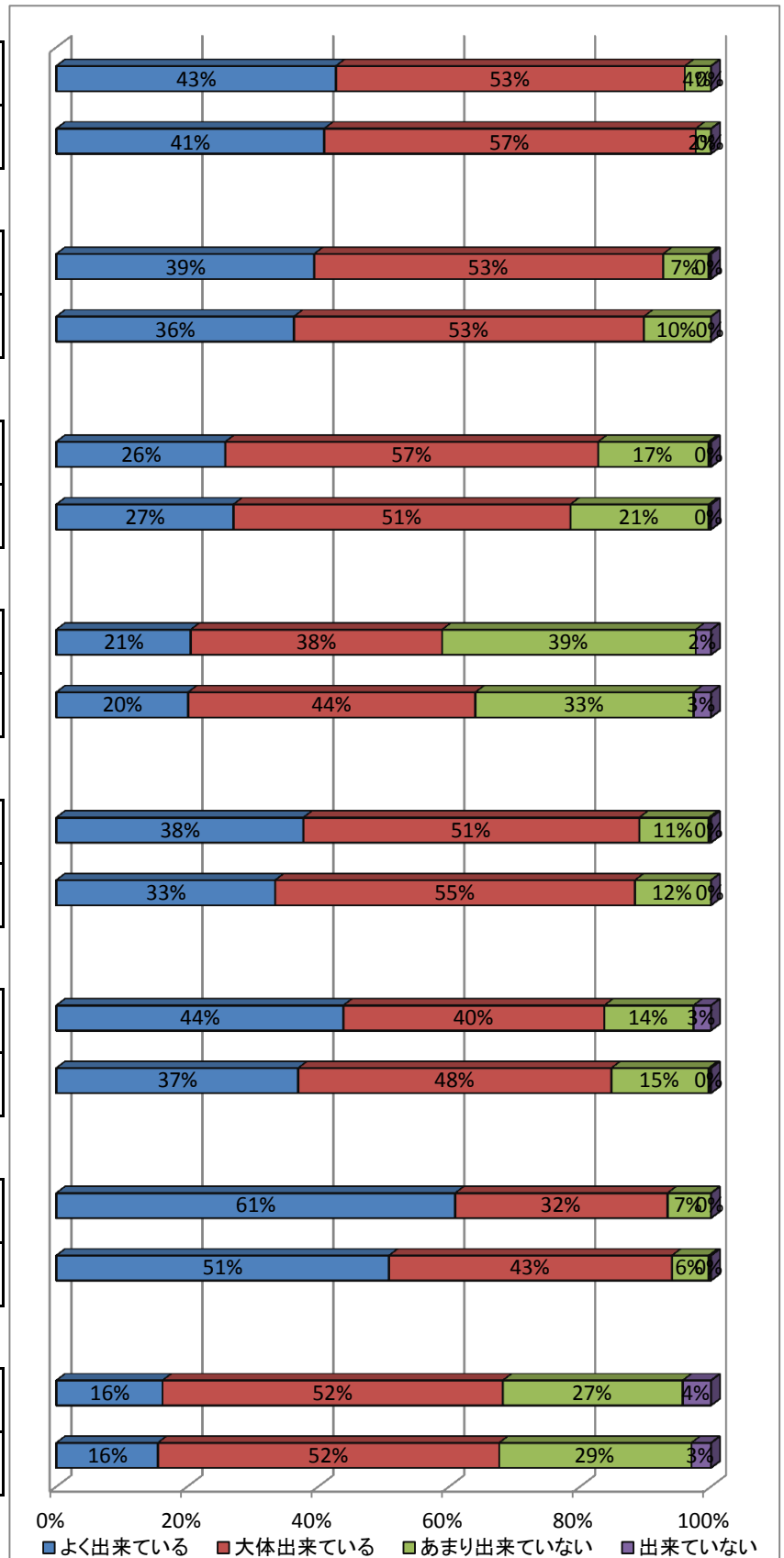
保護者アンケートの結果 1

1	子どもは、学校が楽しいと言っている。	前
		後
2	子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。	前
		後
3	学校は、子どものよいところやがんばっているところをわかってくれている。	前
		後
4	子どもたち一人一人の活躍の場が与えられている。	前
		後
5	学校は、整理整頓された学習しやすい環境になっている。	前
		後
6	学校・学年・学級の方針や取組の様子をよくわかるように伝えている。	前
		後
7	学校は、家庭や地域と積極的に連携して活動している。	前
		後
8	子どものことについて、いつでも学校に相談ができる。	前
		後



保護者アンケートの結果 2

9	子どもの手本となるように、親は自分から進んであいさつをしている。	前
		後
10	学校での出来事や学習について、子どもと一緒に話をしている。	前
		後
11	忘れ物がないように準備したり点検したりする習慣が子どもに身につくように取り組んでいる。	前
		後
12	はきものを揃える習慣が子どもに身につくように、取り組んでいる。	前
		後
13	基本的な生活リズムが子どもに身につくように、家庭で取り組んでいる。	前
		後
14	ゲームやインターネット、タブレット等の使用のルールを決めて、守らせている。	前
		後
15	学校・学年・学級だよりや行事のお知らせ等、学校から配られるプリントは必ず見ている。	前
		後
16	PTA活動や地域の行事に、できるだけ参加するようにしている。	前
		後



教職員アンケートの結果

1	目を見て聞く、うなずいたりあいづちを打ったりして聞くという指導を徹底する。	前
		後
2	学習規律について、学校全体で指導する。	前
		後
3	共に学び合うことのよさを子どもが実感できるように、子どもと子どもの発言をつなぐ。	前
		後
4	一人あたりの「書く」「話す」量を確保する。	前
		後
5	毎時間の授業の中で、単語でなく文で発言する習慣をつける。	前
		後
6	子どもの行動をほめるだけでなく、価値を伝える。	前
		後
7	学級には、コミュニケーションや人間関係に関するルールがあり、子どもたちに浸透している。	前
		後
8	「あいさつ」と「はきもの」にこだわって指導し続ける。	前
		後
9	子どもたち一人一人の活躍の場をつける。	前
		後
10	すべての子どもが安心できる教室・学校をつくる。	前
		後
11	体育の授業の中に、敏捷性を高める運動や遊びを入れる。	前
		後
12	いろいろな遊びを子どもに広める。	前
		後

